

吃音者は全国に120万人、しかし知り合いに殆どいないのはなぜ？

映画上映会 “マイ・ビューティフル・スタッター” & 講演会：当事者の声を聴く “吃音”をもって生きる

<映画あらすじ>

吃音（きつおん）を持つ5人の子どもたちの、挑戦と成長を描く感動のストーリー。吃音によって差別やいじめを経験してきた彼らが、吃音を持つ子どもたちのための自助団体「SAY」（拠点：ニューヨーク）で他の吃音児と出会う。そこには、自らの命を絶とうとした子や自分の殻に籠っている子、治療に失敗して疲れ果てている子、社会から沈黙を強いられ、「吃音を出してはいけない」という圧力に苦しむ子どもたちが集まっていた。吃音があっても大丈夫」というSAYの革新的な考えに触れることで、異なる背景を持つ子どもたちに驚くべき変化が起こる。



奥村安莉沙さん

幼いころから「吃音」という発話障害を抱えており、社会の理解不足による偏見に悩んだ経験を持つ。

「今の子どもたちに自分のような辛い経験をしてほしくない。」という思いから、現在は吃音を含めた病気・障害への理解を広める活動を行っている。

当日は、奥村さんや本学の当事者の学生の方も交えて、吃音者としての体験、前向きになったきっかけ、悩んでいる吃音者に周囲はどうしたらいいかなどを語っていただきます。

日時：2022.10.21（金） 映画：10:30-12:00
講演会：12:10-12:50

@北海道大学 情報教育館3階スタジオ型研修室にて対面実施
&オンライン同時配信。 *講演部分のみ、録画を後日配信予定。

詳細・申し込み方法：北海道大学高等教育研修センターホームページ
(<https://ctl.high.hokudai.ac.jp>)からお申し込みください。



映画・講演会ともに

無料

対面・オンラインとも
要事前申込み

ただし、対面の場合、席に余裕があれば当日参加できます。

映画だけ、講演会だけの

参加も歓迎です！